

府中東高生のための図書50選



東京都立府中東高等学校

2025 年 7 月 18 日発行

分 類	書 名	著 者 名	出版社名
002	極アウトプット	樺沢紫苑	小学館
コメント	テレビを観る、本を読む、学校の授業をうけるなどはすべて「インプット」。入ってきた情報を脳の中で整理し、外の世界に「出力」するのが「アウトプット」です。アウトプット次第で人生は大きく変化します。人生が変わるアウトプット術が書かれている本を読んで人生をちょっと変えてみては？		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
002	自由に生きるための知性とはなにか	立命館大学教養 教育センター 編	晶文社
コメント	差別ってなんだろう？ 自分の“好き”を見つけるには？ 経済乱世をどう生きる？ 第一線で活躍する専門家が集結、学問領域を越えて、自由に生きるための知性を語り尽くす。この本を読んで自由な未来への扉を開いてみよう。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
007	ひと目でわかる プログラミングのしくみとはたらき図鑑		創元社
コメント	ベーシックな知識から簡単なプロジェクトを通して実際のプログラムを作成するところまで詳しく解説。見本のプログラムをつくるだけで終わらず、応用のヒントまで紹介しているので、さらに理解を深めることができます。ただ、難点は本が重いこと。カラフルなイラストや図を使ってわかりやすく解説しているので図書館で読んでみるのがおすすめです。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
007	身近なモノやサービスから学ぶ「情報」 教室シリーズ 1～5	土屋誠司 編著	創元社
コメント	親しみやすい話題から始まる各章のテーマに関する〈身近なモノやサービス〉の事例やエピソードを紹介。情報技術の発展に伴う社会構造の変化からリテラシーやセキュリティに関するさまざまな問題を取り上げて情報に関することが学べるシリーズもの。巻末には索引もついていて調べ学習にもおススメ。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
130	ざっくりわかる 8 コマ哲学	小川仁志	朝日新聞出版
コメント	8 コマ漫画でさくっと分かる哲学の入門書。哲学史上、重要な哲学者の考えを、35 のテーマで解説します。難しい哲学の話も漫画ですらすらと読めるので、一見難解な哲学思想もあつという間に読むことができます。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
134	ヘーゲル(再)入門	川瀬 和也	集英社
コメント	高校「倫理」の教科書にも登場するドイツ観念論のラスボス、ヘーゲルの思想について、その主著「精神現象学」と「大論理学」を題材に捉え直そうとする内容である。著者はそのキーワードとして「流動性」という視点で考察していくのであるが、この流動性とは、揺れるとか変化するという意味とともに、よりよいものになっていくという意味も含んでいるようである。この「流動性」と、ヘーゲルの代名詞「弁証法」を比較してみると面白い。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
146	嫌われる勇気	岸見一郎 古賀史健	ダイヤモンド社
コメント	アドラー心理学の中でも、「課題の分離」「嫌われる勇気＝自由に生きる」「他者を評価するのではなく援助する(勇気づける)」という3つが、自分の生き方としても、教員の在り方としても大きな示唆を与えてくれた。特に「課題の分離」「嫌われる勇気＝自由に生きる」については、高校生にも大きな示唆を与えてくれるであろう。		



分 類	書 名	著 者 名	出版社名
159	17歳のきみへ	鎌田 實	集英社
コメント	他人と比べて、「自分はダメな人間だ！」と勝手に思い込んでいませんか？ 生みの親に捨てられ、「自分がどう生きるか」に気が付いたことで医師を目指し、現在も活躍中の著者の人生論です。ぜひ、素晴らしい自分を発見してください。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
159	しれっと逃げ出すための本。	ヨンダナギ	PHP 研究所
コメント	人気フォトグラファーのヨンダナギさんが、逃げる事＝悪いことではないんだよと自信の体験を通して悩める人に語ってくれる本。アフリカの体験談はなかなか体験できないだろうなあ。是非読んでみてください！		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
210. 6	江戸東京の明治維新	横山百合子	岩波書店
コメント	維新の激動を駆け抜けたのは、明治を作り上げた幕末の志士たちだけではありませんでした。江戸から東京へ、社会の地殻変動を生き延びるべく格闘した、歴史に名前の残らない人々の教科書には載らない生き様を通じて、明治維新という時代をいろいろな視点から学ぶことができます。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
231	古代ギリシアがんちく図鑑	芝崎みゆき	バジリコ
コメント	アポロン、ポセイドン、アフロディーテなどおなじみオリンポス12神から、ペルシア戦争、ポリス、スパルタ、オリンピックの起源まで、古代ギリシアの神話、歴史エピソードのオイシイところを全編イラスト&エッセイでまとめて紹介。ギリシア遺跡旅行記のオマケもついていて旅行気分が味わえること間違いなし。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
289. 1	そのカワイイは誰のため？ ルッキズムをやっつけたくてスリランカで起業した話	前川裕奈	イカロス出版
コメント	外見に執着している生徒にぜひ読んでもらいたい。本作の最大の特徴は、外から押し付けられた美しさの基準にルッキズムという名前をつけて問題を明確化したこと。またルッキズムと戦いながら、その問題をやっつけるために起業家として社会に働きかけていることの2点だ。化粧をしたリスカートを短くしたり、頭髪を加工したりと、「他人からの」見た目が気になってしかたがない生徒に響く内容である。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
290	世界の果てまで行って喰う	石田 ゆうすけ	新潮社
コメント	著者の石田ゆうすけさんは高校時代から自転車旅行を始め、26歳から世界一周へ。無帰国で7年半かけ、約9万5000km、87カ国を走り帰国後、専業作家に。現在旅行ライターとして活躍している彼が、自転車で世界を走り回り続け待ち受けていた天国メシや地獄メシ、心震える涙メシとは？日本に帰ってきてから一番のご馳走絶頂メシとは？ぜひ読んでみてください。		



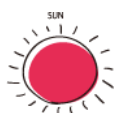
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
291. 3	謎解きガイドブック東京		朝日新聞出版
コメント	謎解きのストーリーに沿って、誘導された、いくつかの観光スポットに隠された謎を解いていく。街歩き型(周遊型)のリアル謎解きゲームと、周辺の観光が両方とも存分に楽しめる新たなガイドブック！ この本を持って都内を回るか？家で遊ぶか？本を読むというよりはラインのゲームに参加しながら本を使うゲームが好きな人におすすめの本。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
312	ルポ トランプ王国	金成 隆一	岩波書店
コメント	世界に波乱を巻き起こしながらも支持され続け、振り返きを果たした不動産王。どのような人々が、何を思っ彼を支持するのか？ それはひいては、アメリカ合衆国という国の歩みと現代アメリカ社会が抱える病理を理解することにつながります。 吉見俊也『トランプのアメリカに住む』と合わせてどうぞ。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
332	里山資本主義	藻谷 浩介	KADOKAWA
コメント	経済や地方再生といったことに興味がある人に読んでもらいたい一冊。10 年前の本なので書いてあることは少し古いですが、筆者の理論自体は色あせません。東京経済圏に住む皆さんも、里山について考えてみませんか？		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
367. 1	お姫様とジェンダー	若桑みどり	筑摩書房
コメント	この本が出た 2000 年代からの 20 年間、ディズニー(ピクサー)は新たなプリンセス像を模索し、時に失敗しながらも自立したヒロインとしてのプリンセスを描くことに挑戦し続けてきました。いったいなぜそのような挑戦が試み続けられてきたのでしょうか？ かつてのディズニーが何を描き、それがどのような問題を含んでいたのかを探る本です。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
392	日本で軍事を語るということ	高橋杉雄	中央公論新社
コメント	第二次世界大戦が終わって 80 年が経ち、米中対立やロシアウクライナ戦争、イスラエルとハマスの紛争、イスラエル・アメリカとイランの武力衝突など、国際平和という共通理解が崩壊し、「力による平和」が存在感を増しつつある現在において、平和主義のもとで現実的にも思想的にも戦争を避けてきた日本にとって、目を覚ますために必要な内容である。平和をただの理想とするのではなく、平和を実現するために軍事力が果たす役割を、冷徹な目で真剣に議論する必要があることがよく分かる。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
404	こどもを野に放て！	春山 慶彦 等著	集英社
コメント	この本は YAMAP の創業者で読書家としても知られる春山慶彦が、養老孟司、中村桂子、池澤夏樹の各氏と、自然体験を通して AI 時代に生きる知性の育み方を語り合っている。養老孟司との対話では勉強すれば何でも頭に入っている。でもそれ以前に自然の中で感覚を磨くことが重要と言っている。この本を読んで、今何が必要か感じてほしい。		



分 類	書 名	著 者 名	出版社名
407	自分だけの「フシギ」を見つけよう！	NHK「カガクノミカタ」 制作班 編	NHK 出版
コメント	ふだん何気なく見ているものの中にひそむたくさんの“フシギ”。そんなフシギを見つけるために役立つ“科学の見方”を、NHKの特撮映像とヨシタケシンスケさんのイラストをふんだんに使用しながら紹介する。「数えてみる」「比べてみる」「大きくしてみる」など、毎回ひとつの「ミカタ」を取り上げ、その「ミカタ」を通して自分なりの「フシギ」を見つけて探っていく。ボールの断面を見てみると？ トウモロコシの粒を数えてみると？ カタツムリを下から見てみると？ ほんの少し見方を変えるだけでたくさんのフシギが生まれ、もっと調べてみたくなるのでは？		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
407	「好き！」の先にある未来	加藤 美砂子	岩波書店
コメント	「理系に進みたい」「理系科目が好き」、だけど「どんな進路があるんだろう？」と悩む中学・高校生に、11 人の先輩達が自身の体験をもとにアドバイス。理系を選んだきっかけに始まり、大学進学時の学部選び方や受験の乗り越え方、大学院進学や就職前後まで、11 人それぞれの歩みは理系進路を考える人の指針になるはず。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
410	それ、数学で証明できます。	北川 郁馬	ワニブックス
コメント	大人気 YouTube チャンネル「ナゾトキラボ」人気の投稿から数学初心者でも楽しめるテーマを厳選し、書き下ろしを加えて一冊にまとめた本。 ・ハチの巣はなぜ六角形？・もし 0 がこの世になかったら？ など 日常に潜む数学の謎を、イラストと図解で楽しく解説してあるので読みやすい。数学苦手という人にも読んでもらいたい一冊！		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
498	これだけ！脱うつごはん	岡城美雪, 黄身子	Gakken
コメント	著者自身も幼児期から異常に人目が気になる、自分に自信がない、不安が強いなどのネガティブ感情が強いことに悩んでいた。そんなときに血糖コントロールに出会い、食事改善で体調とメンタルの不調を解消。人見知りで人前に出ることができなかった自分から、連日セミナーやカウンセリングができるまでに変化。今まで感じていたネガティブ感情がみるみるなくなった。高血糖、つまりは糖質の“取りすぎ”に気にする人はかなり多いが、大事なのは血糖値を“安定させること”。ネガティブ思考の人は読んでみてください。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
509	SDGs をかなえるモノづくりシリーズ	手島利夫 監修	理論社
コメント	日本の最先端技術や独創的なアイデアが世界を救う！ 世界に誇る最先端の技術やアイデアを活かした製品が日本にはたくさんある。しかも、それを作っているのは、みんなが知っている大企業ではありません。理想にも思える SDGs の目標を叶えるのは、日本の小さな町工場や中小企業かもしれない！ シリーズ 3 冊それぞれが食品ロスやリサイクルなど 30 の事例を挙げています。「パクーン」って何？ 気になった人はこのシリーズの 1 食品ロスを読んでみよう！		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
C519	海面上昇のサバイバル	ゴムドリ co.	朝日新聞出版
コメント	ひょんなことから潜水艇の操縦者になったジオは、ケイと一緒に深海探査へ向かうために、ある島を訪れる。ところが、その島は海面上昇によって村全体が海に沈みつつあった。次々と襲いかかってくるピンチに、子どもたちが勇気と知恵で立ち向います。ハラハラドキドキのストーリーを読み進めるうちに、科学の知識も身につくコミック。		

分 類	書 名	著 者 名	出版社名
520	ぜんぶ絵でわかるシリーズ	飯塚 豊 他著	エクスナレッジ
コメント	1巻目は「木造住宅」どこから読んでもわかりやすい！”これだけはおさえておきたい”木造住宅のポイントを徹底図解。木造住宅はここ 30 年位の間に大きく変わりました。最新の「構造」「断熱」「構法」の考え方と整合を取りながら、魅力的な住宅をデザインするためのリアルな知識をまとめた本です。2巻目は「建築設備」。シリーズもので建物のことから植栽（植木）などもあり、専門的なのにイラストがわかりやすい。将来建築方面を考えている人は、ぜひ読んでみてください。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
596	砂糖の世界史（岩波ジュニア新書 276）	川北 稔	岩波書店
コメント	甘くて小さな白い粒。今やダイエットのため控えられるそれは、しかしほんの少し前まで誰もが求める商品であり、そして人類の歴史を動かしてきました。やがて生まれた紅茶ブームは、大西洋を覆う超巨大交易網を作り上げ、果ては大英帝国の世界進出の野望へと行きます。砂糖という身近なテーマから、現代社会を作り上げた近代史の構造を描く名著です。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
596	やる気1%ごはん テキトーでも美味しくつくれる悶絶レシピ 500	まるみキッチン	KADOKAWA
コメント	鶏肉、豚肉、牛肉、魚介類、野菜、丼、刺身、パン、パスタ、うどん、デザートまで、完全網羅した 500 品！ 食材ごとにレシピを掲載しているので、探しやすい＆使いやすい。1 冊あればとても便利な、コスパ最強のレシピ本です。分量通りだと濃い目の味になるので、調味料の分量はお好みで調節してみてください。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
612	タガヤセ！日本	白石 優生	河出書房新社
コメント	農水省の白石さん（現役官僚YouTuber）が全力で“推す”農業の世界！ AIによるスマート農業（ドローンや無人トラクターも活躍！）から品種改良のヒミツ（A5ランクはおいしさの基準じゃない！？）まで日本の農業の面白さを教えてください。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
613	奇妙で不思議な土の世界	英国王立園芸協会 監修	創元社
コメント	命をはぐくむ「土」のひみつに迫る！土の性質や多様な生きものとのかかわり、自然環境のなかでの役割など、見過ごされがちな「土」と「土がもたらす恩恵」を科学的な視点から解説。知的好奇心を刺激してやまない、科学絵本の傑作！		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
640	牛乳から世界がかわる	小林国之	農山漁村文化協会
コメント	「わかる」ことは「かわる」こと！酪農を知れば、世界がわかる「座学編」。牛乳が生まれる現場を歩けば、見える世界がかわる「実践編」。2つの学びで食・農・環境の“今”を探究する人のための超入門！牛乳が余ってもバター不足がおきるわけ、牛のゲップと地球の温暖化の関係、「土壌の世界の住人」を中心に考えるリジェネラティブ農業のこと、酪農家たちの考える「牛に優しい飼い方」とは？農家の仕事と生活をまるごとサポートする農協の役割は？酪農家になりたい君も特に酪農家になりたいとは思っていない君も牛乳から世界を考えてみよう。		

分 類	書 名	著 者 名	出版社名
702	なんで洞窟に壁画を描いたの？	五十嵐 ジャンヌ	新泉社
コメント	元世界史の先生であった祖父と中学1年生の女の子が、洞窟の壁画を巡ってフランス旅行しながら洞窟見学。フィールドワークを通じて「美術のはじまり」というテーマの答えを求めて奔走は続きます。論理に決めつけが少なく、専門的な内容についての解説も易しいので、美術の始まりを考える入門書としても読みやすいです。美術関係などを進路として考えている人におススメです。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
725	黒板アート甲子園作品集	日学	日東書院本社
コメント	日学株式会社が主催・開催する「黒板」をキャンパスにしたアート甲子園。高校生たちが黒板に描いた200点以上の作品を収録。冒頭に黒板アートのコツも書いてあり、自分でも挑戦してみたいくなる本です。文化祭にクラスの教室を飾る参考として読んでみては？		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
798	SCRAP presents 謎図鑑	SCRAP	SCRAP 出版
コメント	リアル脱出ゲームをはじめとした多くのイベントや書籍、謎検(謎解き能力検定)などで、たくさんの謎解き問題を出題してきた SCRAP。その SCRAP が贈る、画像1枚で表現された謎解き問題をジャンルごとに分けて紹介した図鑑が登場しました。それぞれの謎の解説、用例を掲載するとともに、項目ごとに例題を用意。これまで個別に語られてきた「謎」を、体系的に理解できる図鑑です。謎解きがブームを経て、文化として定着し始めた今、「謎図鑑」はいかがでしょうか？		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
799	部活でスキルアップ! ダンス 上達バイブル 増補改訂版	のりんご☆	メイツ出版
コメント	ダンスも体育の必修科目となり、より身近になってきました。部活でダンスを行う際のスキルアップ本として活用できる本です。この本でダンスの基礎を練習したり、日ごろの疑問や悩みを解決するために読んでみてほしい一冊です。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
814	12歳までに知っておきたい語彙力図鑑	齋藤 孝	日本能率協会マネジメントセンター
コメント	齋藤孝先生の著書でコミュニケーション力がアップする本!『語彙力こそが教養である』著者が厳選! 表現力と思考力を育む言葉が身につく! 伝える力がぐーんと伸びる語彙をマスターしよう!		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
816	基礎からわかる 論文の書き方	小熊 英二	講談社
コメント	書く方法がわかれば、勉強はもっと面白くなる。大学での双方向授業をもとにした“論文入門”の決定版! 用途ごとに書かれていて、教員と生徒の対話式になっているので分かりやすい。小論文を書く前に読んでみよう。		



SUN



MERCURY

VENUS



EARTH



MARS



JUPITER



SATURN



URANUS



NEPTUNE



PLUTO



分 類	書 名	著 者 名	出版社名
829	キムチ 韓国語超入門	山崎玲美奈	朝日出版社
コメント	ゼロから韓国語の学習をはじめるための超入門書です。 本文に登場するキャラクターのペチュ(白菜)とオイ(きゅうり)と、2人(?)に様々なことをレクチャーしてくれるとうがらし先生と一緒に学んでいきます。ペチュとオイは、立派なキムチになれるのでしょうか？あなたもペチュたちとパイティン。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
832	英語は「語源×世界史」を知ると面白い	清水建二	青春出版社
コメント	英単語の語源は、文化と教養の宝庫です！聖地巡礼者へのホスピタリティから病院(hospital)は生まれた／ハネムーンの起源は古代ゲルマン人の結婚後1か月ハチミツ酒を飲む習慣から(honey+moon)／海賊のヴァイキングと村(village)、大邸宅(villa)の関係…などなど、英語のルーツにさかのぼって、ヨーロッパの歴史文化観光を楽しみながら、英語の語彙力が身につく一冊。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
901	部活でスキルアップ! 文芸部 活躍のポイント	田中 拓也	メイツ出版
コメント	この本は小説や詩歌の作り方よりも、「文芸部」の活動を通してお互いの作品をどのように高めていくかという方に重点を置いています。校内の顔が見える仲間とお互いの作品を読み合って感想を交わしたり、文化祭に向けて部誌や展示の準備をしたり、各種大会やコンクールに出場をしたりさまざまな体験をします。そんな様々な活動に役立つ1冊です。 この本の中には文芸部で活動していた人たちが現在どんな職業につき、その頃の活動がどのように現在に生きているかというコーナーもあるので、文芸部に興味がある人や入っている人は、ぜひ読んでみてください。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
913	青い壺	有吉佐和子	文藝春秋
コメント	書かれたのは50年以上前なのですが、人間関係の描写がとても素晴らしく、今読んでも「あるある！」と思わされる名文です。短い話が連続していくので、電車通学の隙間でも読みやすいですよ。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
913	猫を処方いたします。	石田 祥	PHP 研究所
コメント	この本は猫好きの人ならば必ず手に取ってしまうほど、愛らしい装丁です。私も一目見たとき、すぐに手に取り、本の世界に引き込まれました。とても疲れている時に読むと癒されます。(シリーズものになって4冊目だったかな?)		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
913	究極の純愛小説を、君に	浦賀和宏	徳間書店
コメント	まだ読んでいないのですが、この夏読んでみようと思っている一作です。とりあえず、タイトルに興味。物語は合宿中の高校生文芸部員達が次々と殺されていく所から始まるよう。いったい何故？これで始まって究極の純愛にどう持っていけるのか？という注目です。サスペンス好きの方、読んでみませんか？		

分 類	書 名	著 者 名	出版社名
913	アンと幸福	坂木司	光文社
コメント	「和菓子のアンシリーズ」の4作目。できればシリーズで通して読んでほしいのですが、ついにアンちゃんが一步踏み出すのでこの作品を読んでほしいのです。デパ地下を舞台にしたほっこり甘いミステリーですが、今回は舞台がデパ地下以外にも・・・みかん大福の装丁も惹かれます。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
913	人間失格	太宰治	新潮社
コメント	とりあえず読め。読んで落ち込め。深いところまで落ち込めば、上を向くしかなくなる。青春に迷う人は読め。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
913	好き好き大好き超愛してる。	舞城 王太郎	講談社
コメント	「愛は祈りだ。僕は祈る」。 本を読んでも頭は良くならないし、立派な人間にはなれないし、退屈で平凡でつまらない人間として生きて死んでいく。でも、何者にもなれなかったということは、その人生に価値がないということにはならない。小説なんて嘘っぱちかもしれないけど、この世界には嘘でしか伝えられないものもある。そんなことに気づかせてくれた恋愛小説です。大学生の頃に初めて読みましたが、いまでもたまに読み返します。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
913	愛なき世界	三浦しをん	中央公論新社
コメント	理系女子と青年のふんわりとした恋がエモい。この世界に愛はあるのか。愛ってなんだろう。なくてもいいんじゃない。理系研究の世界をのぞくのもおもしろい。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
913	成瀬は天下を取りにいく	宮島 未奈	新潮社
コメント	成瀬はね、美人なんだよ。頭もいいんだよ。努力家なんだよ。俺の一番嫌いなタイプね。恋人にも友人にもしたくない。でもね、その生き方はうらやましい。		
分 類	書 名	著 者 名	出版社名
913	パレード	吉田 修一	幻冬舎
コメント	今、話題の映画『国宝』の原作者、吉田修一が書いた最初の長編作品。生徒の皆さんにとっては未知の時代である「平成」の若者たちが何を考え、何に苦しんでいたのかがよくわかります。タイトルの「パレード」の意味を考えるのも、楽しい。		



分 類	書 名	著 者 名	出版社名
929	アラブ、祈りとしての文学	岡 真理	みすず書房
コメント	アフリカで飢えて死んでいく子どもたちに文学は何ができるか？戦火で苦しむ人々を文学は救うのか？ ジャーナリストが書く記事であれば、人々を救うこともあるかもしれない。苦しい状況を世界に伝えれば、救いの手を増やすことができるかもしれない。悲惨さを報道すれば、もしかしたら戦争を止めることもできるかもしれない。では、小説や詩や物語は？ ……もちろん無力だ。 飢えた子どもを助けることはできない。落ちてくる爆弾を止めることもできない。何も救うことはできない。 では、アフリカの飢えた子どもに小説や詩や物語は必要ないのか？……そんなことはない、絶対にない、ありえない。もちろん、アフリカの飢えた子どもが文学を読むことはできないだろう。しかしそれは、アフリカの飢えた子どもに文学が必要ないということではない。どこにも希望がない人たち、世界から忘れられた人たち、すでに死んでしまった人たち……そんな人々の尊厳を取り戻すときにこそ、世界の不条理と戦う時にこそ、文学は強い武器になる。そんなことを教えてくれる一冊です。 特に人文学系、社会学系への進学を考えている生徒は必読です。		

あとがき

この冊子は夏休みの読書月間のために、本校の諸先生方に
推薦図書として選んでいただいた本です。

夏休み中も、学校の図書館や公共図書館等を利用して、様々な本を読んでみてください。

